

# NUXX MG-30 User Manual

## 安全上のご注意

■表示された電圧でご使用ください。表示以外の場合、火災、感電、破損の原因になります。

■本機の裏ふたやカバーを開けたり、分解、改造をしないでください。火災、感電、破損の原因になります。修理はお買い上げの販売店にお問い合わせください。

■本機は湿気が多い環境、高い温度の場所、日光が直接あたる場所での使用は避けてください。

■長い時間使用しない場合は接続を外してください。

■火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害に関して、当社は一切責任を負いません

■本製品は FCC 規制パート 15 によるクラス B デジタル製品の制限に準拠しています。このため本製品の操作を行う際には、以下の2つの条件に従います。(1) 本機器が有害な電波障害の原因となる可能性はないこと。(2) 不本意な操作による電波障害を含む何らかの電波障害を本製品が受けた場合、それを受け入れなければならないこと。

本取扱説明書は大切に保管してください。

## 製品の概要

MG-30は多彩な使い方の出来るモデラー。2つのパワフルなDSPを搭載し、高解像度なホワイトボックス・アンプモデリングアルゴリズム(TSAC-HD)とコアイメージ・ポストエフェクトを実現しています。

MG-30は好評を博したMG-300より、さらに鮮明なサウンドを再現します。外装には丈夫なアルミ合金を採用。 SEND/リターン端子やEXP端子も備え、プレイヤーの求める様々なセッティングに対応します。1024サンプルのIRや、エフェクトブロックは接続順の変更に加え、パラレルの接続設定も可能。簡単な操作で、多彩で高品質なサウンドを再現します。

### 主な特徴

- 直感的に確認の出来る、4インチ 800x480 カラー液晶ディスプレイ。
- 移動やパラレルルーティングが可能な11の独立したシグナルブロック。(WAH, CMP, GATE, EFX, AMP, IR, EQ, S/R, MOD, DLY, RVB)
- ホワイトボックス・アンプモデリングとPre-EFXアルゴリズムによるリアルなプレイアビリティとアナログライクなレスポンスを再現。
- 1024サンプルのIRと各ユーザーパッチにサードパーティーIRローダスロットも装備。
- エレクトリックギターアンプ、ベースアンプモデリングに加えアコースティックギターシミュレーションIRも搭載。
- グローバルセッティングで入力レベルとプリ3バンドEQの設定が可能。
- 3バンドEQの調整が可能な5つのアウトプットモードを搭載。
- パラメーターフォロー機能を使うと、エフェクターのパラメーターを前回そのエフェクターを使用した時の設定を自動的に保存し、次回そのエフェクターを選択した時の初期設定にする事も可能。
- PCとUSB接続して、インターフェースとしての使用やファームウェアのアップデート、QuickToneソフトウェアを使ってパッチの作成やIRデータのロードをする事ができます。

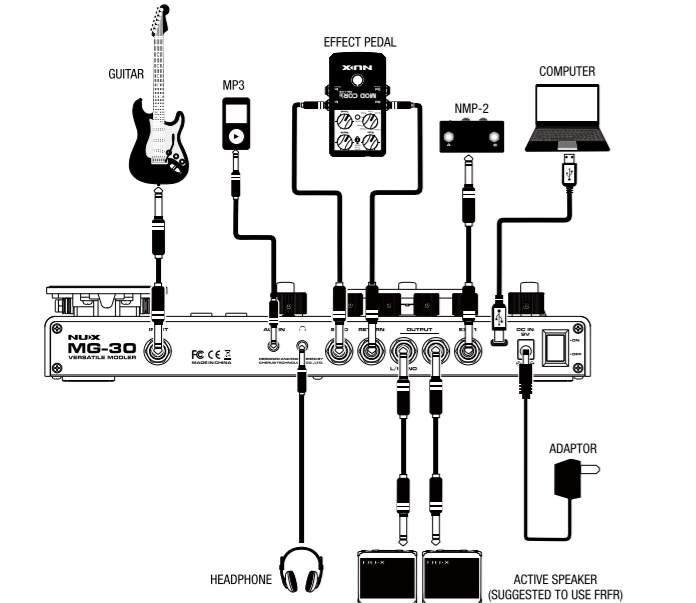
※ Quick ToneはNUXXのHP (<https://www.nuxefx.com/home.html>)、MG-30製品ページ下部Supportからダウンロードしてください。

※ Windows PCで使用する場合は、NUXX MG-30製品ページから、ASIOドライバーをダウンロードしてインストールしてください。Mac OS では CORE AUDIO に対応可能です。ドライバーのインストールは必要ありません。

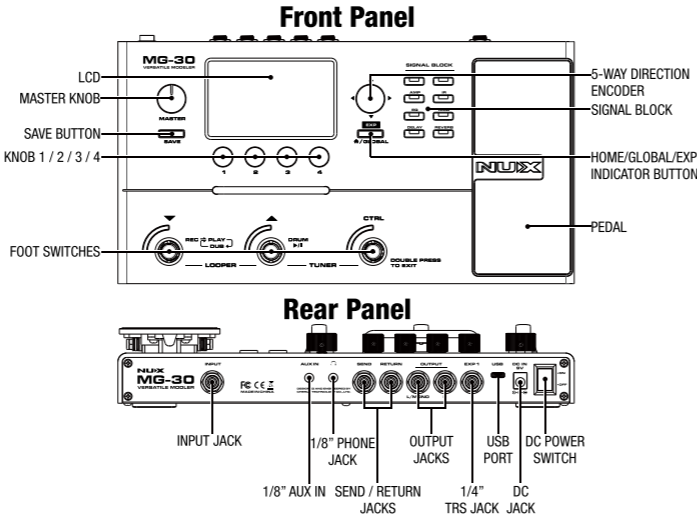
### ご注意

他社メーカーの商標は、サウンドモデリングされたトーンを表現するための参考としてのみ使用されています。各社の商標または登録商標であり、NUXXと関係するものではありません。

## 機器との接続



## 各部の名称と機能



### MASTER KNOB

マスターボリューム(出力レベル)を調整します。

### SIGNAL BLOCK BUTTON

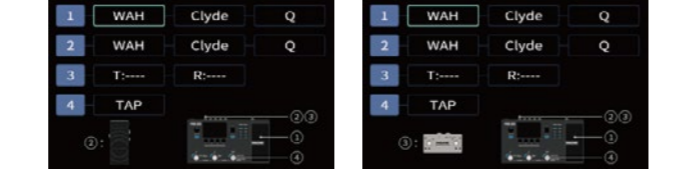
現在使用しているパッチの各シグナルブロックのON/OFFを切り替えます。ボタンを長押しするとそのブロックの設定画面を表示し設定を調整する事ができます。2つのボタンを同時に長押しすると押ししている2つのブロックの位置(エフェクトの順番)が入れ替わります。ブロックのON/OFFはボタンのインジケータ(点灯/消灯)で確認できます。

### 5-WAY DIRECTION ENCODER KNOB

パッチ選択画面でボタンを押し込むとエディットモードに変わり、ボタンを左右に動かすことでシグナルブロックの選択が可能です。複数のモデルから選択できるブロックではボタンを回して使用するモデルを変更する事ができます。

パッチ選択画面でボタンを回すとパッチを変更する事ができます。

エディットモードでボタンを上側に長押しすると選択しているブロックの位置変更が可能。ボタン左右で移動しボタンを押し決定します。MOD/DLY/RVBブロックはパラレルルーティングが可能です。KNOB 3 or 4 を押す事で隣り合ったブロックをパラレル接続します。(MOD/ DLY/RVBの内2つ以上が隣り合っている必要があります。)2つのブロックの間のIIのマークがその 2つがパラレルになっている事を示します。隣り合っていれば3つをパラレル接続することも可能です。



ボタンを下側に長押しすると本体EXP、外付けEXP、CTRLスイッチの設定画面に移動します。

- 本体のエクスペッションペダルの設定。(ノブ1)
- EXP1に外付けエクスペッションペダルを接続した場合の設定。(ノブ2)
- EXP1にMG-30に付属するNMP-2を接続した場合の設定。(ノブ3) [T(Tip): フットスイッチB, R(Ring): フットスイッチA]
- CTRLフットスイッチの設定。(ノブ4)

設定画面では対応する各ノブを回して割り当てるシグナルブロックとパラメーターを選択します。ノブを押すと右側に移動します。

MG-30では各パッチに3つのプリセット(SCENE)が保存可能です。CTRLフットスイッチにSCENEを割り当てる事で、S1 / S2 / S3 と順番に呼び出す事ができます。また、S1/S2だけで使用する事も可能です。(4に「SCENE」, 「S3 OFF」を選択してください。)

パッチ選択画面でノブを回すと音を変えずにパッチを探す事ができます。ボタンを押す事でパッチを選択し、音が変わります。ボタンを押さずに一定時間たつとパッチは変わらず通常画面に戻ります。

### HOME/GLOBAL/EXP INDICATOR BUTTON

ボタンを長押しするとグローバルセッティング画面に移動します。5-WAY DIRECTION ENCODERで選択、決定をします。もう一度HOME/GLOBAL ボタンを押すと元の画面に戻ります。ボタンのインジケータは本体EXP(ペダル)のON/OFFを示します。(点灯/消灯)



### SAVE BUTTON

グローバルセッティングやパッチ編集時にこのボタンを押して保存します。パッチ保存時は保存場所、名前を設定した後、もう一度SAVEボタンを押します。保存せずに元の画面に戻りたい時はHOME/GROBALボタンを押してください。

### KNOB 1/2/3/4

エディットモードで各パラメーターの調整に使用します。左側からノブ1,2と順番に対応していますのでノブを回して調整します。表示されている番号のノブを押す事で各ボタンに対応したページへ移動します。左画面で2を押すと右画面に切り替わり、右画面で1を押すと左画面に戻ります。ノブ4(R)を押すとデフォルトの設定を呼び出します。



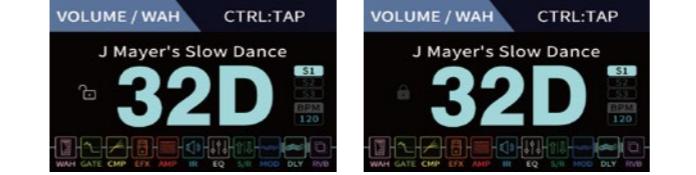
パッチ選択画面では下記の機能を使用する事ができます。

KNOB1: ノブ1を押してパッチのレベルを個別に設定する事ができます。ノブを回して数値を決定しSAVEボタンで保存します。(設定画面でノブ4を押すとデフォルトの設定を呼び出します。)

KNOB2: ノブ2を押してパッチのBPM (TIME)を個別に設定する事ができます。ノブ2を押してタップテンポで、またノブを回して数値を決定し、SAVEボタンで保存します。

KNOB3: ノブ3を押してCPUの使用状況を確認する事ができます。

KNOB4: ノブ4を長押しすると、デフォルトプリセット(ファクトリープリセット)の呼び出す事ができます。鍵のマークが開いた状態がユーザープリセット、閉まった状態がファクトリープリセットを示します。



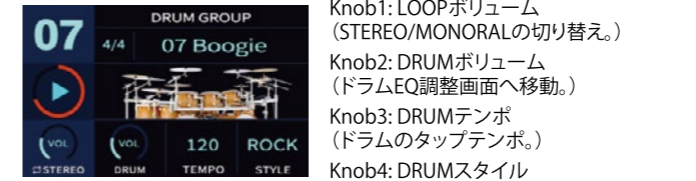
MG-30は各1A~32Dのユーザープリセットとファクトリープリセットが有ります。ユーザープリセットに作製したプリセットを保存してください。ファクトリープリセットの保存、変更は出来ません。ファクトリーリセット選択時に保存すると同じ番号のユーザープリセットに保存されます。

### FOOT SWITCHES

▼ダウンフットスイッチ: パッチ選択画面で押すとパッチダウンします。▲アップフットスイッチ: パッチ選択画面で押すとパッチアップします。CTRLフットスイッチ: 各パッチ毎にEFXなどのシグナルブロックのON/OFFや、TAP(タップテンポ)、SCENE切替を割り当てて使用します。

アップフットスイッチかダウンフットスイッチどちらかの長押しでパッチ選択画面が開き、音を変えずにパッチを探す事ができます。アップ、ダウンフットスイッチでパッチを選択、CTRLフットスイッチで決定します。

ダウンフットスイッチとアップフットスイッチの同時長押しでドラム&ルーパーが起動します。ダウンフットスイッチでルーパー、アップフットスイッチでドラムをコントロールします。



ダウンフットスイッチでルーパーを操作します。

### LOOP FOOTSWITCH



ノブ1を長押しする事で NR/AR の選択が可能です。ノブ1を短く押し NR、AR を切り替えます。NR=Normal Recording, AR=Auto Recording。ノブをもう一度長押しすると NR/AR 選択モードを終了します。Auto Recording: LOOP フットスイッチを押すと REC 待機状態となり、演奏を始めるとインプットシグナルを感知し自動的に REC を開始します。

CTRLフットスイッチを2回押すとドラム&ルーパーを終了します。

アップフットスイッチとCTRLフットスイッチの同時押しでチューナーが起動します。

Knob1を回すとクロマチックモードとギターモードの切り替え、Knob1を押すとチューニング時のミュート(消音)設定を切り替えます。Knob4を回すとA4を430~450Hzの間で変更する事が可能です。CTRLフットスイッチを2回押すとチューナーを終了します。

### DC POWER SWITCH

MG-30の電源をON/OFFします。

### DC JACK

付属のACアダプターを接続します。

### USB

PCと付属のUSBケーブルで接続し、ファームウェアのアップデート、USBオーディオインターフェイスとしての使用、QuickToneエディットソフトウェアを使用してパッチの編集、IRデータの取り込みなどができます。

### OUTPUT JACKS

アウトプット(出力)ジャック。モノラルで使用する場合はL/MONOを使用し、ステレオで使用する時はL+Rを使用します。

### SEND / RETURN JACKS

他のエフェクトペダルと一緒に使用したい場合に使用します。SENDからエフェクターのIN、エフェクターのOUTからRETURNへと接続します。ディスプレイでS/Rがどの位置に繋がるか確認する事ができます。また、シグナルブロックの移動で接続位置の変更も可能です。

### 1/8\"/>

3.5mm (1/8インチ) のヘッドフォンを接続します。

### 1/8\"/>

3.5mm (1/8インチ) ステレオミニジャック。音楽プレーヤーなどを接続し、音楽に合わせて演奏する事が可能です。

### INPUT JACK

6.3mm (1/4インチ) インプットジャック。楽器用ケーブルを使用しギターを接続します。

### EXP1 JACK

6.3mm (1/4インチ) TRSジャック。外部エクスペッションペダルや、付属のNMP-2フットスイッチを接続します。NMP-2を接続する際は付属のTRSケーブルを使用します。NMP-2にアダプターを接続する必要は有りません。また、アダプターを接続しない場合スイッチ後ろ側のスイッチ設定も必要ありません。

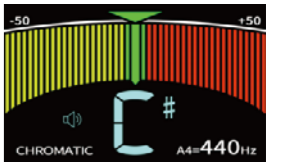
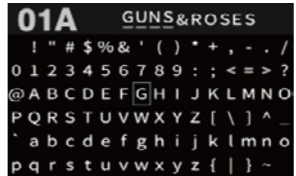
### シグナルブロックに関して

エディットモードで下記3つのシグナルブロック上で5-WAY DIRECTION ENCODERを長押しすると他のシグナルブロックとして使用する事ができます。「CMP→EFX」、「EFX→MOD」、「MOD→EFX」。例えば、EFXのエフェクトを2~3個同時に使用する事ができます。もう一度長押しすると元のエフェクトブロックに戻ります。

「VOL」ブロックではパッチ毎にボリュームペダルの位置を自由に変更でき、ボリュームペダルの最小値、最大値も設定が可能です。(MINをノブ1、MAXをノブ2で調整します。)

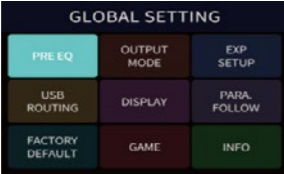
シグナルブロック並べ替えをする際、AMPとIRの位置関係を変更する事は出来ません。AMP (IR) ブロックを移動するとIR (AMP) も一緒に移動します。

IRブロックにはQuickToneエディットソフトウェアを使用してサードパーティーIRを読み込むことができます。パッチ毎に1つの保存が可能です。(user slot) また、IR COLLECTION (24スロット) に予めIRデータを保存しておくことで、PCに接続しなくても保存しておいたIRデータをuser slotに呼び出して使用する事が可能です。



## グローバルセッティング

グローバルセッティングに関して下記をご確認ください。ディスプレイを見ながら直感的に操作できます。HOME/GLOBALボタンを長押しし、グローバルセッティング画面に移動します。



### PRE EQ

インプットトリムと3バンドEQの調整が可能です。設定変更後SAVEボタンで保存してください。ノブ4を押すとプリセットに戻す事ができます。

### OUTPUT MODE

アウトプットモードを選択します。STUDIO DIRECTモード以外では、IRブロック（キャビネットシミュレーター）はバイパスされます。各アウトプットモード毎に3バンドEQを備え、最終段でのサウンド調整が可能です。設定変更後SAVEボタンで保存してください。ノブ4を押すとプリセットに戻す事ができます。

### EXP SETUP

EXPのON/OFFをパッチ移動ごとにOFFにするか、現状を維持するかを選択できます。OFFの場合はEXPがONになってもパッチ移動するとOFFに、ONの場合はONのままとなります。

EXPのキャリブレーションを設定する時は、EXP SETUP画面でCTRLフットスイッチを押し、画面の説明に沿って設定してください。



### USB ROUTING

USBルーティングを設定します。この設定はQuickToneエディットソフトウェアでも設定が可能です。



### DISPLAY

画面の明るさやパッチ名の表示方法などを設定します。



### PARA.FOLLOW

PARA.FOLLOWをONにすると各エフェクターのパラメーターを記憶し、次回同じモデルを選択した際に前回設定したパラメーターを呼び出します。OFFにするとデフォルトのパラメーターで呼び出されます。



### SYSTEMRESTORE

5-WAY DIRECTION ENCODERで項目を選択し、SAVEボタンで決定します。作業終了後「PLEASE REBOOT THE DEVICE」と表示される場合が有ります。MG-30を再起動してください。

FACTORY RESET: プリセットや設定を工場出荷時に戻します。（ファームウェアのバージョン等には影響しません。）

SYSTEM INSPECTION: ファームウェアの情報を確認する事ができます。

GHOST BACKUP: エフェクターのみでバックアップが可能です。このバックアップはファクトリーリセットを行っても削除されません。データ破損などアクシデントが起こった際、ファクトリーリセットを行い本体に保存されているバックアップデータで、バックアップ時の状態にレストア（復元）する事が可能です。また、ファームウェア更新後にファクトリーリセットが必要な場合があります。定期的なバックアップをお勧めします。

GHOST RESTORE: エフェクター内に保存されているバックアップデータを使用してバックアップ時の状態を復元します。

### GAME

スネークゲームを楽しむことができます。

### INFO

ファームウェアのバージョン等を確認する事ができます。

## ファームウェアのアップデート

機能の追加 / 修正等を行う為、ファームウェアを更新することが有ります。最新のファームウェア情報は製品 HP をご確認ください。

PC と USB ケーブルで接続し、ダウンフットスイッチとアップフットスイッチの両方を押しながら（押し込んだ状態のまま）MG-30 の電源を入れるとアップデートモードで起動します。アップデートモードで起動するとMG-30の画面に MG-30 Device Firmware Update と表示されます。

NUX HP（<https://www.nuxefx.com/home.html>）MG-30 製品ページ最下部から "MG-30 Firmware (Mac or Windows)" をダウンロードします。ダウンロードしたファイルは圧縮されていますので解凍してください。ダウンロードしたフォルダの「NUX Device Updater」を起動します。NUX Device Updater の「Select File」をクリックし、ダウンロードしたフォルダ内の BIN ファイル（～.bin）を選択。「Start Update」をクリック、アップデートを開始します。NUX Device Updater の下部に Update Finish. もしくは successfully updated. の表記が出たらアップデートは完了です。NUX Device Updater を終了し、USB を抜かずに MG-30 を再起動（電源の OFF→ON）してください。初回の再起動時、読み込みが長い場合がありますが 1 ～ 2 分で起動します。しばらくお待ちください。

※ 必ずバックアップを取ってからアップデートしてください。

※ ファームウェア更新後、ファクトリーリセットを行ってください。

※ アップデート完了後に音が出なくなった場合は、ペダルのキャリブレーションをお試しください。

※ ファームウェアのアップデートに合わせて「Quick Tone」ソフトウェアも更新される場合があります。新しいファームウェアで古い QuickTone を使用するとうまく動作しない場合があります。必ず最新版をダウンロードしてお使いください。また、古いファームウェアで新しい QuickTone も動作しない場合があります。

## Specifications

- Input Impedance  
INPUT: 1M ohm  
RETURN: 220k ohm
- Output Impedance  
OUTPUT: 1k ohm  
SEND: 1k ohm
- A/D Converter: 32bit
- Sampling Frequency: 48kHz
- Frequency Response Range: 20Hz ~ 20kHz
- Dynamic Range: 110dB
- Current Draw: <400mA
- Power: 9V DC negative center
- Dimensions: 313mm(L) x 166mm(W) x 54mm (H)
- Weight: 1.5kg

※ 製品の仕様は予告なく変更となる場合がございます。

### What's in the box:

MG-30 x 1, Power Adapter x 1, Patch Cable x 1, NMP-2 dual footswitch, USB Cable x 1

(付属のTRSパッチケーブルはNMP-2をEXP1ジャックに接続する為の物です。)

NUX（ニューエックス）輸入販売元 **荒井貿易株式会社**  
<http://www.ariaguitars.com/jp>  
〒464-0077 愛知県名古屋市中種区神田町12-2 荒井貿易株式会社



Designed and manufactured by  
Cherub Technology Co.,Ltd

[www.nuxefx.com](http://www.nuxefx.com) Made in China

